



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年10月1日朝刊東部版

教室内のCO₂濃度は？



IoTを活用し、教室内の二酸化炭素(CO₂)濃度のデータを
確認する生徒＝沼津市の沼津工業高

沼津工業高で実験講座

沼津市の沼津工業高電子ロボット科の1年生39人が
29日、IoT(モノのインターネット)の実験講座を
オンラインで取り組んだ。

IOT使いデータ確認

IoTを活用し、教室内の二酸化炭素(CO₂)濃度のデータを
確認する生徒＝沼津市の沼津工業高

生徒は4グループに分かれて実験に臨んだ。二酸化炭素(CO₂)濃度センサーで検出したデータをクラウドに自動送信し、グラフ化する仕組み。5分おきに検出されたデータはインターネット上で折れ線グラフとして表示されることを確認した。

工業技術基礎の授業として行った。IoTを活用した事業を展開するソラコム(東京都)の松下享平さん(富士市)がヒテオ会議システムZoom(スチーム)を使い、IoTの基礎知識や活用事例を説明した。

工業技術基礎の授業として行った。IoTを活用した事業を展開するソラコム(東京都)の松下享平さん(富士市)がヒテオ会議システムZoom(スチーム)を使い、IoTの基礎知識や活用事例を説明した。

するとう。由井竣也さん(15)は「IoTはこれからの生活をもっと楽にしてくれる技術だと分かった」と話した。(東部総局・山川侑哉)

①「IoT」とは何のことか。()

②生徒が行った実験内容を簡潔に書きなさい。

[]

③実験した仕組みは何に活用するのか。

()

④「IoT」の技術はどんなことに活用できそうか。例を1つ書きなさい。

[]

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/理科、技術・家庭、総合)

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年10月1日朝刊東部版

教室内のCO₂濃度は？



IoTを活用し、教室内の二酸化炭素(CO₂)濃度のデータを
確認する生徒＝沼津市の沼津工業高

沼津工業高で実験講座

沼津市の沼津工業高電子ロボット科の1年生39人が
29日、IoT(モノのインターネット)の実験講座を
オンラインで取り組んだ。

IOT使いデータ確認

工業技術基礎の授業として行った。IoTを活用した事業を展開するソラコム(東京都)の松下享平さん(富士市)がヒテオ会議システムZoom(ズーム)を使い、IoTの基礎知識や活用事例を説明した。

生徒は4グループに分かれて実験に臨んだ。二酸化炭素(CO₂)濃度センサーで検出したデータをクラウドに自動送信し、グラフ化する仕組み。5分おきに検出されたデータはインターネット上で折れ線グラフとして表示されることを確認した。

センサーは各教室に設置し、濃度が高くなる前に部屋を換気するなど新型コロナウイルス対策として活用

するという。由井竣也さん(15)は「IoTはこれからの生活をもっと楽にしてくれる技術だと分かった」と話した。

(東部総局・山川侑哉)

①「IoT」とは何のことか。(**モノのインターネット**)

②生徒が行った実験内容を簡潔に書きなさい。

二酸化炭素(CO₂)濃度センサーで検出したデータをクラウドに自動送信し、グラフ化する。

③実験した仕組みは何に活用するのか。

(**濃度が高くなる前に部屋を換気するなど新型コロナウイルス対策として活用する。**)

④「IoT」の技術はどんなことに活用できそうか。例を1つ書きなさい。

**(例) 漁場周辺のデータから漁獲量を予測し、出漁計画を立てる「スマート漁業」
産業用ロボットへの活用による工場生産の自動化
来店客の認識・判別による接客サービスの向上 など**

年 組 名前